

基準地番号	提出先	所属分科会名	業者名	有限会社 K Y 不動産鑑定事務所
武蔵野（都） 5 - 6	東京都	多摩第 1	氏名	不動産鑑定士 川邊 節子

鑑定評価額	180,000,000 円	1 m ² あたりの価格	1,280,000 円 / m ²
-------	---------------	-------------------------	------------------------------

1 基本的事項

(1)価格時点	令和 6 年 7 月 1 日	(4)鑑定評価日	令和 6 年 7 月 3 日	(6) 路線 価	[令和 6年1月]	990,000 円 / m ²
(2)実地調査日	令和 6 年 6 月 20 日	(5)価格の種類	正常価格		路線価又は倍率	倍
					倍率種別	
(3)鑑定評価の条件	更地としての鑑定評価					

2 鑑定評価額の決定の理由の要旨

(1) 基準地	所在及び地番並びに「住居表示」等		武蔵野市境二丁目 5 0 4 番 2 6 「境 2 - 2 - 1 9」				地積 (㎡)	(141)	法令上の規制等										
	形状	敷地の利用の現況	周辺の土地の利用の状況		接面道路の状況	供給処理施設状況	主要な交通施設との接近の状況		商業 (80,500) 防火高度(最高50m) (その他)										
	台形 1:3	店舗、事務所兼共同住宅 S 6F 1B	中層の店舗付共同住宅等が建ち並び駅前商業地域		東7.2 m 市道	水道、ガス、下水	武蔵境280 m		(100,500)										
(2) 近隣地域	範囲	東 30 m、西 0 m、南 20 m、北 20 m		標準的使用	中層店舗兼共同住宅地														
	標準的画地の形状等		間口 約 7 m、奥行 約 20 m、規模 140 ㎡程度、形状 長方形																
	地域的特性	特記事項 特にない		街路 東 7 . 2 m市道	交通施設	武蔵境駅 北方280 m		法令規制	商業 (100,500) 防火高度(最高50m)										
	地域要因の将来予測	武蔵境駅北口駅前に店舗兼共同住宅等が建ち並び商業地域で、駅の東側では商業施設の増築計画が進行中。地価は強含みで推移すると思われる。																	
(3) 最有効使用の判定		中層店舗兼共同住宅地				(4) 対象基準地の個別的要因	ない												
(5) 鑑定評価の手法の適用		取引事例比較法	比準価格 1,360,000 円/㎡																
		収益還元法	収益価格 1,140,000 円/㎡																
		原価法	積算価格 / 円/㎡																
		開発法	開発法による価格 / 円/㎡																
(6) 市場の特性		同一需給圏は J R 中央線又は近隣私鉄沿線の各駅周辺に形成される商業地域。需要者は貸ビル経営目的又は自用目的の中小事業法人・個人事業主が中心である。武蔵境駅北口のすきっぷ通り商店街にあり、駅からのアクセスや人流は良好。近隣住民・学生向けの飲食・小売・サービス系の店舗が建ち並び、店舗の退去後も長期間の空室は見受けられない。更地での取引は少なく価格の把握は難しいが 1 4 0 万円/㎡程度で、規模・立地による差が大きい。																	
(7) 試算価格の調整・検証及び鑑定評価額の決定の理由		近隣地域は自用店舗と貸ビル等収益物件が見られる商業地域である。比準価格は立地条件等において類似性の高い事例を重視して試算しており、実証的で規範性が高い。収益価格は最有効使用の建物を想定して土地の収益性を試算した価格である。基準地は自用目的と収益目的の双方の需要があることから、実証的な比準価格及び投資採算性を反映する収益価格を関連付け、指定基準地との検討も踏まえて鑑定評価額を上記の通り決定した。																	
(8) 公規価示価格と格しをた	代表標準地	標準地	時点修正	標準化補正	地域要因の比較	個別的要因の比較	対象基準地の規準価格 (円/㎡)	内 街路 準 交通 化 環境 補 画地 正 行政 その他	0.0	地 街路	+8.0								
	標準地番号	武蔵野 5 - 1							0.0	域 交通	+2.0								
	公示価格	1,810,000 円/㎡	[103.3] 100	100 [102.0]	100 [143.2]	[100.0] 100	1,280,000		0.0	要 環境	+30.0								
(9) 指か定ら基の準検地討	指定基準地番号	武蔵野(都) 5 - 3	時点修正	標準化補正	地域要因の比較	個別的要因の比較	対象基準地の比準価格 (円/㎡)	内 街路 準 交通 化 環境 補 画地 正 行政 その他	0.0	地 街路	-2.0								
	前年指定基準地の価格	1,590,000 円/㎡	[107.5] 100	100 [100.0]	100 [133.8]	[100.0] 100	1,280,000		0.0	域 交通	0.0								
	代表標準地	標準地							0.0	要 環境	+95.0								
(10) 対年ら象標の基準検準価討地格の等前か	- 1 対象基準地の検討 継続 新規 前年標準価格 1,200,000 円/㎡		価格変動形成要因の		〔 一般的要因 〕	景気が緩やかに回復し資金調達環境が概ね良好な中、市内の不動産需要は堅調で、地価の上昇傾向が顕著。													
	- 2 基準地が共通地点(代表標準地等と同一地点)である場合の検討																		
	代表標準地	標準地											〔 地域要因 〕	武蔵境駅北口駅前の商業地域で、駅の東側では商業施設の大規模な増築計画が進行中。					
	標準地番号	-																	
公示価格		円/㎡	〔 個別的要因 〕	個別的要因に変動はない。															
変動率	年間 +6.7 %	半年間 %																	